



(松林幸二郎氏撮影)

# *Atsuko Kudo Mail Magazine 255*

**2023.03.20 ● 3.11 に寄せて**

主の素晴らしい御名をほめたたえます。

お元気でいらっしゃいますか？

皆様のお祈りとお支えに、いつも心から感謝しています。

## **3.11 に寄せて**

3月10日、CLA（クリスチャン・レディーズ・アソシエーション）の集会で、午前、午後と、それぞれ40分ほどの賛美と証しの時を持たせていただきました。（写真：CLA 代表の大久保みどり師、ピアニストの野田常喜さんと）

CLA は、2010 年に開催された関西フランクリン・グラハムフェスティバルの時に結成された「レディーズ委員会」（女性クリスチャンによる女性伝道のための委員会）のメンバーが、大会後、このまま終わってしまうのはもったいないと、2011 年 3 月 11 日に、新たに CLA として始められた集会（月例会）です。しかし、その日、あの大地震が起きたのです。大阪の集会会場も大きく揺れたそうです。そのため、3 月は毎年ゲストを招いての特別集会を企画し、CLA のメンバーの皆さんは、断食をもってこの日に臨んでおられます。

世界を震撼とさせたあの日、私はドイツにいました。ニュースの光景を見て啞然と



しました。毎日オイオイ泣き、ご飯も喉を通らなくなり、あっという間に数キロ痩せて腰が抜けたようになりました。私を始め欧州在住の邦人クリスチャンの多くは、とりなし手として召された自分たちが、祖国のために真剣に祈ってこなかった結果だと思われ、悔い改めに導かれました。



その一か月後、ハンブルクの日本語教会が主催したチャリティーコンサートに協賛出演。それを機に、泣いてばかりいる場合ではないと立ち上がり、これから AKWM でもチャリティーコンサートを企画し、被災地に支援金と祈りを届けようと決意をしました。翌年、東京の知り合いのご夫妻と有志の方々が資金を集め、これで工藤さんの声を被災地に届けに行ってくださいと持って来られました。それから数年間に亘って、岩手県と福島県の被災地を周らせていただきました。

その時にお世話をしてくださった先生のお一人が、岩手県大船渡で伝道が続けられ、昨年、グレイスハウス教会として家を購入、この 4 月 22 日に献堂式を執り行う運びとなりました。私もお招きいただきましたので、賛美のお祝いを携えてお伺いする予定です。

これまでなかなか伝道が進まなかった三陸海岸。今、主が御手を動かしておられるように思います。どうぞ、主がこの地を救いに導いてくださいますようお願いください。

~~~~~

・日本に 8000 あった教会は、現在 7000 に減ったそうです。教会数はこれからも減少の一途を辿ると言われています。私たちクリスチャンは、もっともっと日本の救いのために祈らなければなりません。

・大阪では、4 月 1 日に日本国家祈祷会が行われます。日本には現在、各政党に 40 人のクリスチャン議員がいますが、300 人のクリスチャンの議員が与えられることを祈り求めています。力を合わせ、心を合わせて、祈りによって国を変えて行くために。私たちも、日本のために、国のリーダーのために、熱心に祈ってまいろうではありませんか。

・3 月 29 日に 96 歳の誕生日を迎える父が、この日、右目の白内障の手術を受けます。主の守りの中で手術が成功し、しっかり見えるようになりますように。

・これまで執筆してきた賛美の記事をまとめて本にしたいと時間を見つけては原稿の推敲を進めていますが、同時に、ネットからも皆さまのお役に立つように、ホームページ上に記事を掲載していきたいと思っています。その準備のためにお祈りください。

・大阪の主イエス・キリスト教会の賛美グループ Avivatalanto で礼拝特別賛美をさせていただいた「よき力に守られて」が YouTube にアップされました。お時間のある時にお聞きになってみてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=ufRgw-NKf68>

皆様に、主の溢れる祝福がありますように！

工藤篤子

